

第48回 少年の主張大会を開催しました



6月14日、町青少年育成町民会議主催の「第48回少年の主張大会」が笠松中央交流センターで開催され、参加した生徒・児童らは心を感じていることや考えていることなどを力強く発表しました。

なお、最優秀賞に選ばれた2人は、町の代表として「少年の主張岐阜県大会 岐阜圏域選考委員会」に推薦され、その結果、若曾根 莉穂さんは8月3日に下呂市で行われる「第48回少年の主張岐阜県大会」に出場することになりました。

写真:(左)高野 莉生さん (右)若曾根 莉穂さん

最優秀賞

若曾根 莉穂さん(笠松中3年)
高野 莉生さん (笠松中3年)

テーマ「知って知って学んでいきたいこと」
テーマ「未来の笠松に生きる人々へ」

優秀賞

水野 瑛心さん(笠松小6年)
齋藤 妃那さん(松枝小6年)
井上 美宙さん(下羽栗小6年)
岩田 彩花さん(笠松中3年)

森 亮輔さん (笠松小6年)
波谷 宗典さん (松枝小6年)
岡崎 莉乃彩さん(下羽栗小6年)
堀田 煌瑛さん (笠松中3年)

岩田 咲璃さん(松枝小6年)
服部 環菜さん(笠松中3年)



7月は「青少年の被害・非行防止全国強調月間」「社会を明るくする運動強調月間」

犯罪や非行のない 安全・安心な暮らしを目指して

- 地域の皆さんに次世代を担う青少年の被害・非行防止と保護の徹底を図るため、横断幕や啓発旗を役場・笠松中央交流センター・名鉄笠松駅に設置しました。
- 7月7日、「社会を明るくする運動」の伝達式が役場で行われ、犯罪や非行のない社会づくりについて国民と県民に理解と協力を求める内閣総理大臣メッセージと知事メッセージが町長へ伝達されました。式には羽島郡二町教育委員会教育長、保護司会、民生委員・児童委員や町内の学校関係者などが出席。岐阜羽島警察署生活安全課長代理から特殊詐欺、国際電話詐欺の防犯についての講話があり、熱心に耳を傾けていました。
- 被害・非行防止の理解と認識を深めるきっかけとなるよう、岐阜工業高等学校MSリーダーズと協力して、これから社会との関わりがますます多くなる町内3小学校の4～6年生へ啓発グッズが配布されました。